2026年10月30日

各　位

会 社 名　フロンティア・マネジメント株式会社
代表者名　代表取締役会長兼社長　大西 正一郎
（コード：7038　東証プライム市場）
問合せ先　常務執行役員 経営企画部長　戸田 隆行
（TEL．03－6862－5180）

スタンダード市場への市場区分変更承認及び プライム市場上場維持基準への適合に向けた計画の取り下げに関するお知らせ

当社は、本日、東京証券取引所（以下「東証」）より東証スタンダード市場への市場区分変更承認を受け、2026年11月６日をもちまして当社株式の東証における市場区分が東証プライム市場から東証スタンダード市場へ変更されることとなりましたので、お知らせいたします。

また、当社は、2025年３月27日に「東証プライム市場の上場維持基準の適合に向けた計画書」を作成し、その後も2026年２月13日に公表した「東証プライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画（改善期間入り）に基づく進捗状況 及びスタンダード市場への市場区分変更申請に向けた準備開始に関するお知らせ」にて進捗状況について開示を行いながら、プライム市場の上場維持基準への適合に向けた各種施策に取り組んでまいりましたが、本市場区分変更の承認に伴い、本日付で当該計画を取り下げることといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 市場区分変更予定日
2026年11月６日となります。

2. 変更後の市場区分
東京証券取引所スタンダード市場

当社は、経営コンサルティング事業、M&Aアドバイザリー事業および投資事業等を通じて、企業の経営課題の解決及び企業価値向上に取り組んでおります。こうした事業活動を展開する中、プライム市場上場会社として企業価値向上及び上場維持基準への適合に向けた各種施策を進めてまいりましたが、事業特性、現在の事業規模及び株式流動性の状況、今後の成長戦略等を総合的に勘案し、当社の持続的な成長及び中長期的な企業価値向上の実現に向けて検討を重ねた結果、現時点においてはスタンダード市場の市場コンセプトが当社の志向と最も合致しているとの判断に至りました。

市場区分変更後も、当社は顧客企業の企業価値向上に資する専門サービスの提供を通じて持続的な成長を目指すとともに、コーポレート・ガバナンスの強化及び資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた取組を継続してまいります。また、株主・投資家の皆様との建設的な対話を重視しながら、中長期的な企業価値及び株主価値の向上に取り組んでまいります。

株主・投資家の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様には、日頃より格別のご支援を賜っておりますことに心より御礼申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上